

日帰りでも、ここまで行けてしまう、楽しめてしまう。充実しすぎの旅プラン。

MeetsRegional.jp

Meets

323

5

特別定価 480yen

Regional®



0泊!! 弾丸旅。

沖縄で、やちむんとステーキ。仙台で、牛タンと鮎。
大分で、とり天。博多&東京を終電までに飲み尽くす!
アノ絶景へも、香港(!)だって日帰りで。
毒のファッション特集 服と旅。

Route.1 日本橋～門前仲町

小舟に揺られ、深川最深部へ。



14:30

酒瓶を眺めつつ、角打ちへ。



「110mlを選ぶ方が圧倒的に多いですね」と明酒師の橋本さん。イチオシは石川【数馬酒造】の「閃」、山形【新藤酒造店】の「裏・雅山流」。セルフのおでん各120円はちくわぶなど東京風のネタにトライ。つまみや駄菓子も。



折原商店

門前仲町に到着。[富岡八幡宮]で弾丸旅の成功を祈願し、さあ本番。まずは角打ちで日本酒を立ち呑み。冷蔵庫に並んだレアな日本酒は開店以来増え続け、約200種。気になる酒瓶をレジまで持って行き、会計後に冷蔵庫に戻すシステム。酒屋価格&朝からOKとはうれしい悲鳴。日本酒50ml 200円～、110ml 400円～(全て税込)。もちろん気に入ったお酒は購入可。●江東区富岡 1-13-11 ☎03-5639-9447 10:30AM～10:00PM 無休

12:15

日本橋から勝どきへ出航!

11:00

江戸前鰻のお重で腹ごしらえ。



柔らかく蒸した鰻は、あっさりしたタレで上品。日本橋を描いた美しいお重に、江戸に来た実感ひしひし。ランチはうな重(松)にお新香が付いて3,888円。肝吸い432円。



日本橋川を下って東京湾へ。スカイツリー・月島の高層マンション群や築地、浜離宮、東京タワーにレインボープリンまで、東京らしい風景の連続。



ほんのり甘め、優しい味わいのう巻き1,728円。ビール中瓶702円～。他にも鰻の骨せんべい540円、うざく1,404円など、昼酒の楽しみ満載。田酒1,296円(全て税込)など、東関東の日本酒が豊富なのもうれしい。「う」の看板が目印。



お江戸日本橋舟めぐり

鰻で江戸を感じたら、粹に舟で移動。川からの「ザ・東京」な景色は爽快。終点の勝どき駅から門前仲町駅までは、都営大江戸線で2駅だ。江戸湊コース約1時間半(日本橋船着場～朝潮運河船着場の片道)は、歴史ガイド&特製古地図付き3,500円(税込)。電話またはHPで要予約。貸切可。●江戸東京再発見コンソーシアム ☎03-3668-0700(9:00AM～12:00AM 1:00PM～5:00PM 土・日・祝休) www.edo-tokyo.info

鰻 いづもや本店 別館

東京駅から15分ほど歩き、日本橋でスタート。ここ数年、再開発が一気に進んだ[コド室町]界隈を横目に、1946年創業の鰻専門店へ。泣く子も黙る[日本銀行]のお隣で、文庫本片手に江戸前鰻で昼酒。ああ、優越感。築70年の木造家屋が洗い本館は席料別途10%。●中央区日本橋本石町3-3-4 ☎03-3241-2476 11:00AM～2:00PM 5:00PM～9:00PM(土曜～8:00PM) 日・祝休(土用の丑の日は営業)